

因幡・伯耆の古城探訪

—東伯耆を中心に—

1 はじめに

お城について

築かれた時代 中世、近世

→中心は戦国時代・・・応仁の乱以後

さまざまなお城の形特徴

→山城、平城、館、石垣の有無、土の城

2 中世後期の因幡・伯耆

織田と毛利の戦い

第1次 因幡攻め

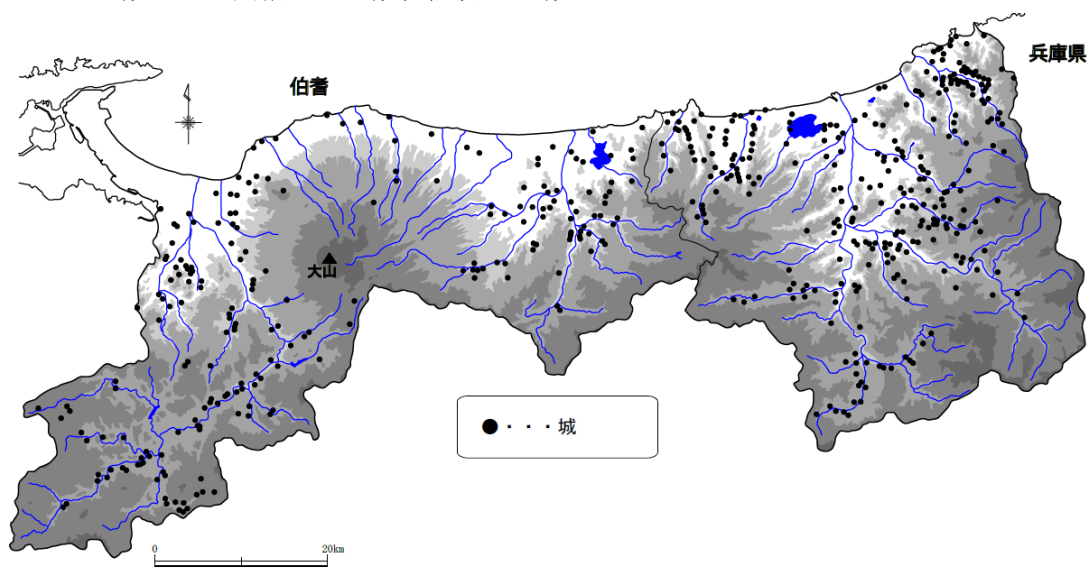
天正8年(1580)

第2次 因幡攻め

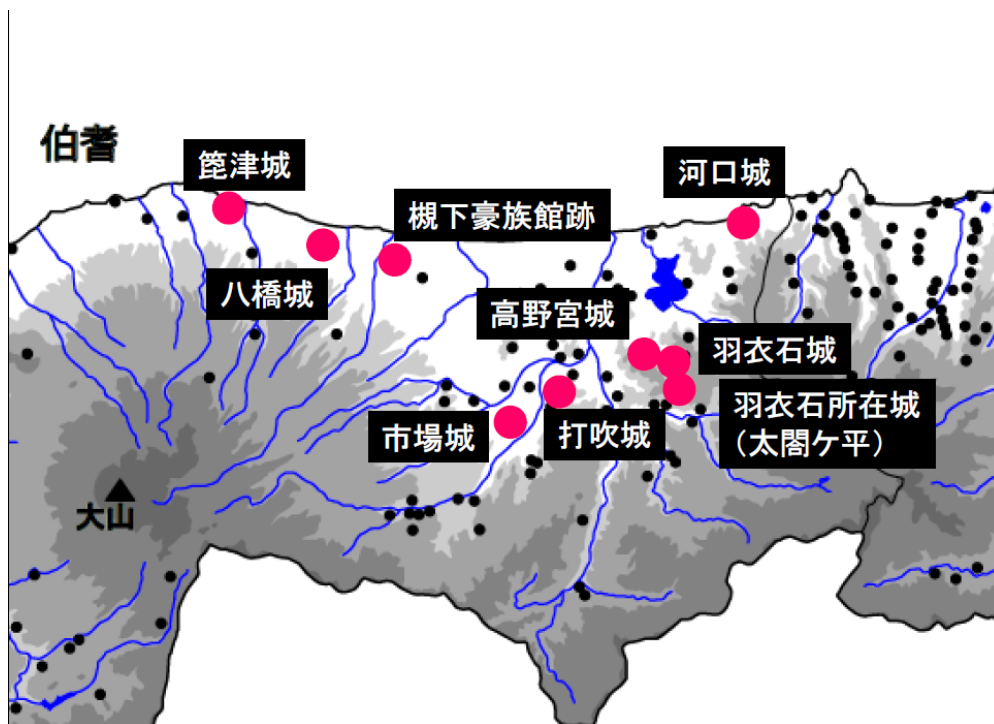
天正9年(1581)大規模な兵糧攻め

3 鳥取県の古城(中世城館)

504城・・・因幡 292城、伯耆 212城



4 東伯耆の主な古城（中世城館）



5 まとめ

○戦国時代の鳥取県

毛利と織田（秀吉）と2大勢力が激突した地域

○東伯耆の中世城館

・両勢力の激突にまつわる城館が分布

羽衣石城、河口城、羽衣石所在城（太閤ヶ平）、高野宮城、八橋城

・特徴的な城館

単郭を基調とした城・・・槻下豪族館、市場城、籠津城